

# 放課後等デイサービス評価表（事業所向け）

評価時期：令和4年2月1日～令和5年1月31日

|   | チェック項目  | はい | いいえ | どちらとも<br>いえない   | 【意見】   | 意見を踏まえ検討した対応<br>(改善目標・工夫していく点など)   |
|---|---|----|-----|---|--|--|
|   |   |    |     |   | ①・・・「はい」に対するご意見<br>②・・・「いいえ」に対するご意見<br>③・・・「どちらともいえない」に対するご意見                          |  |
| 環境・<br>体制整備   | 1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか                                  | 9  |     |   | ①十分なスペースが確保されています。   | 現在の広々とした環境を維持できるように、日々の清掃と整理整頓に努めます。   |
|   | 2 職員の配置数は適切であるか   | 9  |     |   | ①必要な配置基準を満たしています。  | 法令で必要とされている以上の職員を配置し、保育士・精神保健福祉士などの有資格者も在籍しています。   |
|   | 3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか                           | 9  |     |   | ①バリアフリー化された設計となっています。  | バリアフリーに配慮して建設されています。目的別のスペース(個別課題、自由活動、紙芝居、ピアノなど)を確保しています。                                       |
| 業務改善  | 4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか                | 9  |     |   |  | 職員同士話し合う機会を定期的に設定し、目標設定の共有や振り返りを行っています。  |
|   | 5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか     | 9  |     |   |  | アンケートだけではなく、日々の連絡帳や個別面談を通して意向を確認しミーティング等で検討し改善につなげるように努めています。                                    |
|   | 6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか                           | 9  |     |   | ①HPで公開しています。   | ホームページで公開しています。  |
|   | 7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか                             | 7  | 1   | 1   | ③有償の第三者評価を受けるのであれば、補助金などの制度がなければ現状の報酬単価で実施する事は難しいと思います。事業所単体の課題ではなく、制度上の検討課題だと思います。    | 有償により第三者の外部評価制度(福祉サービス第三者評価)は行っていませんが、法人として苦情解決第三者委員を設置しています。                                    |
|   | 8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか                                | 9  |     |   | ①法人内の研修・外部の各種研修に参加しています。   | 法人内部、法人外部の各種研修に積極的に参加しています。  |
| 適切な<br>支援の<br>提供  | 9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 9  |     |   | ①体験・面談を行い適切にアセスメントを取り、放課後等デイサービス計画を作成しています。  | 利用開始前に2回の体験と面談を行う中でアセスメントを行っています。ご本人・保護者の方との面談だけでなく、学校の様子や課題についても担任の先生から伺い、放課後等デイサービス計画を作成しています。 |
|   | 10 子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか                  | 9  |     |   | ①事業所内でのアセスメントシートを使用しています。  | 千葉県の子童発達支援管理責任者研修で使用しているアセスメントシートや当事業所独自のアセスメントシートを利用しています。                                      |
|   | 11 活動プログラムの立案をチームで行っているか                                      | 9  |     |   |  | 「18歳高等部卒業を見据えた支援」を大目標に個々の発達に合わせた課題・活動プログラムを職員間で意見を出し合い実行しています。                                   |
|   | 12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか                                    | 9  |     |   | ①子どもの状況を把握し、個別課題、小集団活動を取り入れています。   | 活動が頻繁に変わる事がストレスとなる場合もある為、個々の現状をふまえた内容の変更やレベルアップなどを行っています。  |
|   | 13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか                        | 9  |     |   | ①子どもの状況を把握し、個別課題、小集団活動を取り入れています。   | 長期休みには行事や体験プログラム(買い物学習、お出かけなど)を計画し実行しています。   |
|   | 14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる放課後等デイサービス計画を作成しているか          | 9  |     |   |  | 個別課題、集団活動、自由活動を組み合わせる計画を作成しています。   |
|   | 15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか            | 9  |     |   | ①毎日職員間でミーティングを行い情報共有を行っています。   | 毎日ミーティングを行い、支援内容や役割分担について確認しています。  |
|   | 16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか       | 9  |     |   | ①支援終了後、時間の取れない時は翌日のミーティングで振り返りを行います。   | 翌日のミーティングで振り返りを行い、情報共有を行っています。   |
|   | 17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか                   | 9  |     |   | ①活動記録を取り、日々の支援・改善につなげています。   | 支援内容を記録し、振り返りを行い、支援の検証・改善につなげています。   |
| 18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか                             | 9   |    |     | ①6ヶ月ごとにモニタリングを行っています。                                 | 6ヶ月ごとにモニタリングを行い、個別支援計画の見直しを行っています。必要があれば、6ヶ月を待たずに見直しを行っています。                           |  |
| 19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか                                       | 9   |    |     | ①自立支援と日常生活の充実のための活動・創作活動等、日々の支援の中に取り入れています。           | 感染症対策で地域との交流は難しいですが、基本的な日常生活動作や自立生活の支援、創作的活動等を組み合わせる支援を行っています。                         |  |
| 20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか                     | 9   |    |     |   | サービス担当者会議には児童発達支援管理責任者が参加し、状況に応じて担当職員も参加しています。   |  |
| 21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | 9   |    |     | ①学校主催の連絡会への参加、行事予定等で下校時刻を確認しています。トラブル発生時はその都度対応しています。 | 送迎時、連絡や報告のやり取りを行い、連絡が取り合える環境を構築しています。学校から年間計画、行事予定、下校時刻、緊急連絡メール等のお知らせをいただき、情報を共有しています。 |  |

|              |    |   |   |   |   |   |
|--------------|----|---|---|---|---|---|
| 関係機関や保護者との連携 | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか                                      | 9 |   | ③現在はいない。<br>①現在、該当の方の利用はありません。<br>③現在医療的ケアが必要な児童がいないため  | 現在ケアが必要な児童の御利用はありません。服薬している児童については、保護者より変更等あれば連絡をいただいています。  |
|              | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか                         | 9 |   | ①保育所や児童発達支援事業所等、就学前に訪問させて頂いています。  | 新1年生の利用開始前等に保護者同意をいただき、保育所等に訪問しご本人や活動プログラムなどの情報共有を行い相互理解に努めています。  |
|              | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか              | 9 |   |   | 卒業にあたって認定調査の際に情報をお伝えしたり、事前の保護者同意を頂いた上で、生活介護や就労継続支援B型事業所の方に当事業所でのご本人の様子や課題の内容等をお伝えしています。                     |
|              | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか                                   | 9 |   | ①発達障害者支援センター等の研修を受講しています。   | 研修等に参加しています。  |
|              | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか   | 9 |   | ①図書館でのイベントに参加しています。<br>①図書館等に行ってお話しを聞いたり会に参加したりしています。   | コロナ禍前までは樹の実の郷 大宮 秋まつりの際に交流がりましたが、現在では図書館での読み聞かせの際や買い物学習などで地域資源を利用する際に接する事があります。                             |
|              | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか  | 7 | 2 | ③千葉市の自立支援協議会に児童部会がありません。基幹相談支援センターが実施している意見交換会や研修会に参加し地域資源の情報や福祉制度などの理解を深める様に努めています。          | 地域の自立支援協議会は参加者が固定の為参加できませんが地域の意見交換会等には参加しています。  |
|              | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                                 | 9 |   | ①連絡帳で保護者と情報共有を行っています。   | 日頃から連絡帳や電話で保護者とのやり取りを行っています。必要に応じて面談を行い、保護者との共通理解を持つよう努めています。   |
|              | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか                                | 9 |   | ①面談時に家庭での困り事などを伺い支援・対処方法などをお伝えしています。  | ペアレント・トレーニングのプログラムは行っていませんが、面談や電話で相談を受けた際には、情報の提供や子どもとの関わり方についてお話しています。                                     |
| 保護者への説明責任等   | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか   | 9 |   | ①契約時に行っています。  | 運営規定、支援の内容、利用者負担等については、契約時丁寧な説明を心掛けています。また不明な点は随時説明しています。   |
|              | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか                                       | 9 |   | ①保護者からの相談があれば面談や電話で相談に応じています。   | 個別面談時や日々の電話でのやりとり等、適宜相談に応じています。   |
|              | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか                                   | 9 |   | ①利用開始時と会報発行時に樹の実後援会をご紹介します。<br>①3月にリトル青い空の年度説明会(保護者会)の開催を予定しています。                             | 当事業所独自の会ではなく、社会福祉法人 樹の実会の後援として「樹の実後援会」があり、有志の父母の方々とご協力のもと年1回の会報の発行、事業所ごとの行事開催、環境整備を行っています。                  |
| 非常時等の対応      | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか             | 9 |   |   | 苦情受付担当者、第三者苦情解決委員を設置しています。契約時保護者の方へお伝えし、苦情が出された場合は迅速に対応するよう体制を整えています。                                       |
|              | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか                               | 9 |   | ①年1回樹の実会の広報誌を発行しています。行事など行った時にはお便りを出しています。  | 事業所独自の会報は発行しておりませんが、後援会発行の会報は年1回発行しております。また、イベントを行った時には連絡帳に添付する形でレターを発行しています。                               |
|              | 35 | 個人情報に十分注意しているか  | 9 |   |   | 日頃から事業所運営、個人情報の取り扱いには留意しています。個人情報が記載された書類は鍵付のキャビネットに保管し、個人情報にアクセスできる端末にはパスワードを設定しています。                      |
|              | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか  | 9 |   |   | 状況に応じて口頭、電話、連絡帳で意思の疎通を図り情報を伝達しています。   |
|              | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか   | 6 | 3 | ①敷地内に隣接の就労継続支援B型のお店があり、地域の方々が訪れています。<br>①保育実習生の受入れを行っています。<br>②感染症の影響により(大きなイベントは)行っていない状況です。 | 敷地内に就労継続支援B型事業所が運営する売店があり、地域の方々がお見えになっています。例年は「樹の実の郷 大宮 秋まつり」を開催し地域の方々との交流がありますが、今年度もコロナ感染予防の為、開催見送りとなりました。 |
|              | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか                                | 9 |   |   | 緊急時対応マニュアル・防犯マニュアル・感染症対応マニュアルは契約時に説明しています。各マニュアルは事業所内に掲示し、職員に周知しています。                                       |
| 非常時等の対応      | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか   | 9 |   | ①年に2回総合訓練を行っています。<br>①最終週は防災週間とし、防災頭巾の被り方の練習や机の下に隠れる練習を行っています。                                | 法人で年2回消防署立会の総合訓練を実施しています。事業所内でも「防災頭巾のかぶり方」などを練習しています。   |
|              | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか   | 9 |   |   | 虐待防止・権利擁護の研修を受講し、受講した職員が伝達研修を行っています。  |
|              | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 9 |   |   | 身体拘束について事業所内研修を行い、職員間で共通認識を持つようになっています。個別支援計画に記載し、保護者へ説明しています。  |
|              | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか   | 9 |   |   | 現在は該当の方が在籍されておりません。利用がある場合は、適宜医師の指示書を提出頂きます。  |
|              | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか  | 9 |   |   | 千葉市の事故報告書をフォーマットとし、事例集を作成し、その都度職員間で情報を共有し、再発防止に努めています。  |